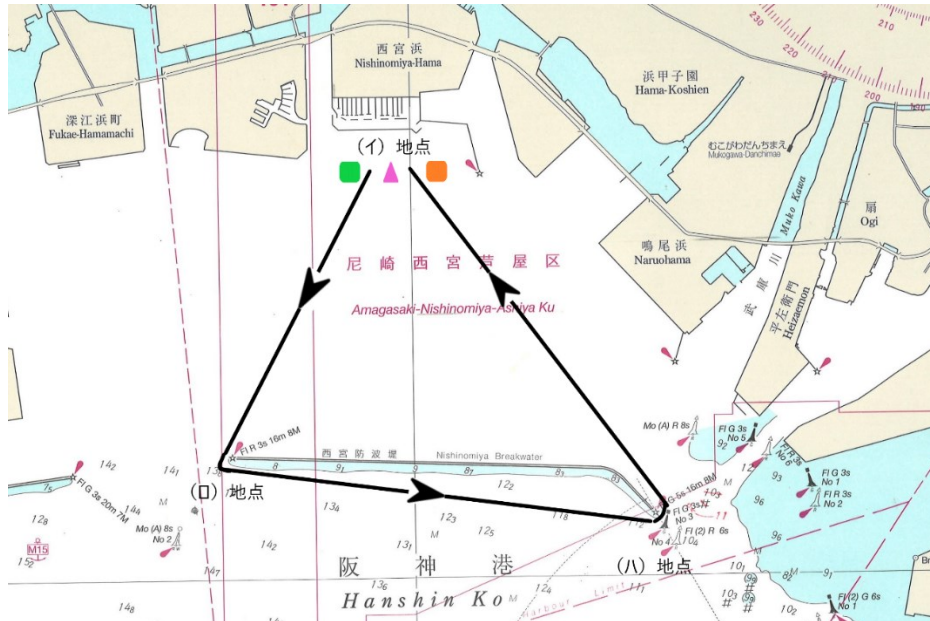


サンセット宮川杯のご案内

サンセットレースは、昨年度は年間ポイントに含まれるショートディスタンスレースとして開催致しましたが、今年度は新西宮ヨットハーバー沖のゲートより出発し、西宮防波堤西端東端を經由し、ヨットハーバー沖に設定したゲートまで戻ってくる約6.5海里のコースの帆走時間を自己申告頂く帆走訓練会とします。

出航ゲートのオープン時間帯の中で随時帆走開始出来るので、最短記録を狙うので有れば風が吹く時間帯の読みも必要なストラテジーの要素も含む帆走会です。運営艇(浜風)が海面に警戒艇として巡回し、各参加艇のセーリング写真を撮影致します。セーリング中は周囲の監視をしっかり行い、艇の接近時は早めに回避行動をとる様にお願い致します。



イ地点 新西宮ヨットハーバー沖マーク (ピンク色ブイ)座標位置 34° 42.3 'N 135° 19.8 'E 付近

参加を希望する艇は以下をご参照下さい。

1. 参加資格および申し込み

このイベントは、以下の要件を満たす艇が参加出来ます。

- ・(社)関西ヨットクラブ レース安全及び危機管理基準の要件を遵守すること。(本紙末尾に添付)
- ・有効な船検証、小型船舶操縦士免許を取得していること。
- ・主催者の定めるサンセットレーティングを承認すること。(項目7.「サンセットレーティング」参照)
- ・賠償責任、搭乗者傷害、捜索救助費用を満たすヨット保険に加入していること。

参加を希望する艇は、出艇料及び乗員登録料を指定の口座へ振り込み後、以下の必要書類を8月27日(土)18:00までに関西ヨットクラブ事務局(項目9.「問合せ先」参照)へ提出もしくはeメールで添付送信下さい。

- ・サンセット宮川杯参加申込書 関西ヨットクラブ HP <http://kyc.or.jp/> から入手出来ます。
- ・船舶検査証書及び船舶検査手帳(表裏)コピー
- ・外来艇係留申込書(外来艇のみ) (関西ヨットクラブ HP <http://kyc.or.jp/> から入手出来ます。

2. 参加料及び振込先

- ・出艇料 3,000 円
- ・乗員登録料(BBQ 参加費含む)及び BBQ のみ参加の場合 4,000 円/1 名
- ・振込先 三井住友銀行 西宮支店 普通預金 1278002 一般社団法人関西ヨットクラブ

※振込手数料は各自でご負担ください。

※参加申し込み手続き完了後の申し込みの取り消しは受け付けておりません。

※食材等の手配を含む準備が必要ですので、8月27日(土)の申し込み期限は厳守願います。

3. スケジュール

8月 27日(土)	18:00	参加申し込み期限
9月 3日(土)	10:00-10:30	受付・出艇申告 (KYC ウェットバー)
	12:00-14:00	出航ゲートオープン時刻
	15:00	帰港ゲートクローズ予定時刻
	15:45	帰着申告期限 (KYC1F 事務所)
	16:00-17:30	サンセットBBQ交流会
	18:00	解散

4. 帆走会概要

10:00-10:30 の受付時に帰着申告用紙を受け取り、質問が有る場合はその際にご相談下さい。

12:00-14:00 の間の任意のタイミングで出航ゲート(緑色とピンク色ブイの間)を西宮防波堤に向けて通過し、その時刻を記録

15:00 以降にブイを回収するので、回収前までに帰港ゲート(ピンク色とオレンジ色ブイの間)を南側より通過し、その時刻を記録。帰港後速やかに帰着申告用紙を提出願います。

5. コース

新西宮ヨットハーバー沖 34° 42. 3 'N 135° 19. 8' E 付近に設置した緑色とピンク色ブイの間のゲートより出発し、西宮防波堤西端から防波堤南側を通り、東端からヨットハーバー沖に設定したピンク色とオレンジ色ブイの間のゲートまで戻ってくる約6. 5海里のコースとします。

※ヨットハーバー沖及び、西宮防波堤東端からヨットハーバーに至る海面は、ディンギー、ウインドサーフィン、本船が輻輳するエリアの為、周囲の監視を怠らず、早めの回避行動をとる様に願います。

また、防波堤西端、東端付近では死角が発生する為、周囲に十分に注意しましょう。また、航路内に入らない様に十分に注意して航行願います。

防波堤南側を帆走の際は堤防直近を帆走せず、万一のトラブル発生の際に対応出来る様な十分な距離を取りましょう。

6. 記録発表

自己申告にて報告された所要時間から以下に該当する艇を発表する。

- ・ファーストホーム艇: 所要時間に関わらず、最初に帰港ゲートを通過し、いち早くBBQの準備を手伝った艇
- ・サンセットマスター: 一番長くセーリングを楽しんだ艇
- ・宮川杯: 所要時間に事務局の定めるレーティング(サンセットレーティング)を乗じた修正時間が少ない艇
- ・サンセット賞: 修正時間が少ない艇の一位から三位までに賞品が授与されます。
- ・サンセットレコードホルダー: 所要時間が最短の艇

7. サンセットレーティング

サンセットレーティングは、艇の大きさやデザイン、セイル種類、セイルの大きさから予測される帆走性能を係数にしています。

8. その他

参加艇には事故防止の為、海上衝突予防法の順守及び、出港から帰港するまでの期間は個人用浮揚用具の着用を義務付けております。外来艇の場合は、指定された場所に係留頂き、隣に契約艇がある場合、帰港前にもやいロープを元の通りに戻して頂く様をお願いします。不明な点または、ご質問等ございましたら、以下の問い合わせ先へご連絡下さい。

9. 問合せ先

9.1 一般社団法人関西ヨットクラブ

関西ヨットクラブ HP <http://kyc.or.jp/> 住所 〒662-0934 西宮市西宮浜 4-16-1

電話 0798-26-0691 FAX 0798-33-2768 e-mail office@kyc.or.jp

※毎週火曜日は休館日となっております。

(社)関西ヨットクラブ レース安全及び危機管理基準

(レース参加艇の乗員全員は以下の全項目を遵守すること)

- ①海上衝突予防法、海上交通安全法、港則法など関連法規を遵守すること。
- ②法令に関わり無く航行中は他の船舶との衝突予防に努めること。
- ③有効なヨット保険等、損害賠償保険に加入していること。
- ④有効な小型船舶検査証を有し、法定備品を搭載していること(DRAGONを除く)。
- ⑤海上では常にライフジャケットを着用すること。(規則により変更されたものを除く。)
- ⑥JSAF 及び所属する各クラス協会の定める事項を遵守すること。
 - ・安全備品等、必要な備品を搭載していること。
 - ・セイルに番号を付けること。メインセールとヘッドセールの番号が異なる、又は番号を持たない艇は事前に申し出ること。
- ⑦ボートを安全な状態に保っていること
 - ・アンカーとアンカーラインが常時、使用可能な状態であること。
 - ・レース海面のどこからでも帰港可能な量以上の燃料を搭載していること。(DRAGONを除く)
 - ・安全備品等は常に使用可能な状態にしておき、使い方も把握しておくこと。
 - ・日頃からボート整備に努め、安全な航行が可能な状態にしておくこと。
- ⑧海上では常時、緊急通信手段が通信可能な状態にしておくこと。
 - * 艇長の携帯電話
 - * VHF 72ch
- ⑨艇長が危険と判断した場合速やかにレースをリタイアしレース本部に連絡すること。リタイア後は速やかに帰港すること。
 - ・風、波等の状況が悪くなりレース続行が危険だと判断した時。
 - ・ボートや艀装品等に不具合が生じレース続行が不可能と判断した時。
 - ・乗員が危険な状態に陥った時(怪我、病気、乗員の落水等状況により)
- ⑩海上で危険な状態に陥った時は速やかに対処し、レース本部と各方面(必要な場合)に連絡すること。
 - ・怪我や病気の対処(止血、心肺蘇生等)と救助要請。
 - ・乗員の落水時の対処(救出)と救助要請。
 - ・ボートが航行不能な状態になった時の対処と救助要請。
 - * レース本部船:VHF72ch もしくは 090-3052-7854(横山)
 - * レース陸上本部:0798-26-0691(KYC 事務局)
 - * 参加各艇:VHF72ch
 - * 海上保安庁:118 番
- ⑪乗員落水時、病人や怪我人が出た時、艇にダメージがあった時等の対処方法を把握しておくこと。
 - ・落水者救出方法。
 - ・止血や心肺蘇生法等。
 - ・応急ティラーやラダーの取り付け方法等。
 - * チーム内で話し合い、講習会の受講や練習を行っておくことを推奨する。
- ⑫全乗員の緊急連絡先を把握していること。
 - ・乗員の緊急時の連絡先(家族など)を日頃からチーム内でまとめておくこと。
- ⑬レース期間中いつでも主催者による安全立ち入り検査に異議の無いこと。
- ⑭ドローンでレースを撮影する場合は、事前にレース委員会に申告し、許可を得ること。
- ⑮当ヨットクラブが開催するヨットレース等の映像の管理権は当ヨットクラブの管理下にあるの、商業利用の場合は当ヨットクラブの了解を得ること。

※各事項のルール、方法の詳細は専門書、専門マニュアルを参照して下さい